

令和七年

# 松香 Komunikado

四月十三日発行  
第三百一十五号

大本松香分苑  
豊橋市南牛川二・三・二〇  
電話 ファックス  
〇五三二・六三・二二七三  
発行責任者 山本 健

## 令和七年四月度 春季大祭 ごあいさつ

Saluton al ĉiuj

ただいまは、令和七年度の春季大祭を、すがすがしく斎行させて頂きました。誠に有難いことで御座います。ご奉仕くださいました皆様方、又オンライン含めて、参拝していただいた皆様方に、御礼申し上げます。

一、本日は、本部より前田先生をお招きして、午後二時より、おからす神社での祈念碑建立について、お話し頂戴いたします。東海サミットでお話しいただいた内容ですが、非常に良い内容であり、皆さまにも聞いていただきたくお願い致しました。

### 二、大道場修行を受講して

四月六日の天恩郷の月次祭に合わせて、六日七日と大道場修行を分割で受講しました。今年二回目になります。今回は三人の方を案内しました。うち二

人は未信徒で、初めての参拝、受講でした。出来るだけ大道場修行は、どなたか初めての方を案内できるよう絶えず大神様にお願いし、受講時には、次もどなたかご案内させていただけるように、お願しておりますので、そのおかげと感謝して居ります。ちょうど塙田照子様と一緒にいました。塙田様は全日程受講されました。富田元徳様、藤田恵美子様、小久保りつ子様も先月から今月にかけて受講されました。

今回の受講で印象に残ったことは、信仰をさせて頂くことで、大神様への“感謝”的気持ちが持てる事、そして大神様が絶大なる愛と力で、ご守護してくださっていることを知ることで“希望”が持てる事。そして、どんな事が起ころうと、又は起こるといわれても、大神様教主様にしっかりとおすがりして、み教えの実践をしておれば、大丈夫という“安心”が得られる。この感謝、希望、安心が信仰によ

り得られることを、教えて頂けたことが、大変な収穫でした。信仰により頂ける御神徳を、端的に表しています。同行した受講者で、二回目の受講の方は、やはり、一回目より理解できたといわれました。初めての方は、大変勉強になりましたといわれました。食作法も良かつたようです。使用されている、お盆、器も本物の漆塗りで、手作りのミニ懐石を食べさせていただけます。お抹茶と出来立ての手作りの饅頭も、とてもおいしくて感激しておりました。

皆さまもぜひ、機会を作つて大道場修行を出来るだけ多く受けられることをお薦めします。

### 三、世界平和祈願

綾の聖地エルサレム大本歌祭について  
先月も申しましたが、令和七年十月十二日（日）午後五時半より、綾機平で行われます。大変重要な神事で御座いますので、出来るだけ多くの方が、短歌を投稿されるようお願いします。日本語で投稿しても、有料ですがエスペラントに翻訳して頂けます。投稿の締め切りは、五月十五日必着です。

尚、投稿される方は、佐々木先生のご指導会に参加されることをお薦めします。佐々木先生の指導会は、四月二十三日で、短歌の事前提出期限は四月十五日になります。そこでご指導を受けることができます。

### 「東海サミット」に参加して

青松会長 塚田 正樹

この度、三月一日二日に行われた東海サミットに松香分苑青松会代表として参加させて頂きました。

前田特派様の講話で「おからす神社」の式典の様子をお聞きし、東海教区の信仰に熱心な人達と二日間過ごす事が出来、清々しい気持ちにさせて頂き、本当にありがとうございました。今回は、藤澤さんの車で行き・帰り豊橋駅まで送り迎えをして頂き、交通費の事も踏まえ、感謝しております。二日目の帰りに久し振りに松香分苑にも行かせて頂き、参拝をする事も出来ました。

今度、東海サミット・鍊成道場が松香分苑担当の時は、皆様の協力を宜しくお願ひ致します。